

ご利用状況の変化について（1月21日定例会見資料）

北海道新幹線

	利用者数	前年比
10月	4,900人/日	95%
11月	4,400人/日	103%
12月	3,900人/日	94%
4～12月累計	4,800人/日	96%

【12月概況】

青森県東方沖地震および北海道・三陸沖後発地震注意情報の影響や、前年に「新幹線eチケット(トクだ値スペシャル21)」の設定によるご利用の反動減により、前年比94%となった。

【累計概況】

青森県東方沖地震による影響に加え、前年は映画公開による観光需要や、前年8月に発生した台風接近などによる航空機欠航に伴う鉄道への転移があったことから、その反動減を受け、前年比96%となった。

新千歳空港～札幌(快速エアポート)

	利用者数	前年比
10月	62,300人/日	105%
11月	64,000人/日	106%
12月	65,900人/日	105%
4～12月累計	63,900人/日	106%

【12月概況】

新千歳空港駅をご利用するお客様が増加したことにより、前年比105%となった。

【累計概況】

国内旅行者やインバウンドのお客様を含めた新千歳空港利用者の増加に加え、「北海道ボールパークFビレッジ」への輸送需要が堅調であったことから、前年比106%となった。

特急列車(都市間主要3線区)

	利用者数	前年比
10月	13,500人/日	95%
11月	13,900人/日	100%
12月	16,500人/日	96%
4～12月累計	14,100人/日	98%

【12月概況】

根室線路盤流出による運転見合わせの他、旭川方面での大雪や青森県東方沖地震の影響により、前年比96%となった。

【累計概況】

7月の太平洋沿岸における津波警報発令や、9月と12月に発生した根室線での路盤流出等による運転見合わせの他、前年に発生した航空機欠航に伴う鉄道への転移があったことから、前年比98%となった。

※区間別利用実績
(前年比)

- ・東室蘭～苫小牧間
12月98%、累計99%
- ・南千歳～トマム間
12月88%、累計95%
- ・札幌～岩見沢間
12月97%、累計99%